

航空自衛隊府中基地に関する 令和5年度概算要求の主要事業について

1. 宇宙作戦群の改編等

(1) 宇宙作戦群の増員

防衛省は、宇宙空間の状況を常時継続的に監視するなど、平時から有事までのあらゆる段階において宇宙利用の優位性を確保し得るよう、令和3年度に宇宙作戦群を新編し、静止軌道を常時継続的に監視可能なレーダーや我が国の人工衛星に対する電波妨害状況を把握するための装備品等の整備を進めています。

令和5年度末以降、SDA（※）衛星等の新たな装備品受け入れや指揮統制機能の強化を行うこととしております。そのため、宇宙作戦群を増員（約80名増）することとしています。このうち、府中基地への増員は約30名となります。

※ SDA (Space Domain Awareness) : 衛星など宇宙物体の位置や軌道等を把握すること (SSA (Space Situational Awareness)) に加え、衛星の運用状況や「意図や能力」を把握すること。米国等も現在はSDAを使用している。

(2) 組織改編に伴う施設整備

令和5年度概算要求においては、新設庁舎等の設計に係る経費を計上しています。

2. 府中基地の定員の増減

府中基地の定員については、令和5年度概算要求における各種事業等により、以下のとおりとなる予定です。

| 令和4年度末 | 令和5年度末 | 増▲減 |
|---------|---------|-------|
| 約1,080名 | 約1,120名 | +約40名 |

※ 四捨五入により合計が一致しない場合があります。